

2015 年 3 月 30 日
アストモスエネルギー株式会社

二次基地の耐震対応工事完了について

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区、社長:増田宰)は、当社が所有する全ての二次基地について、2011年より耐震・BCP対応工事を進めて参りましたが、予定していた工事が全て完了致しましたのでお知らせ致します。

当社は、今後発生しうる最大規模の地震を想定し、全国の出荷拠点の耐震強化及び被災後の事業継続に向けた取り組みを進めて参りました。特にタンク・配管等の高圧ガス設備については、現在の高圧ガス保安法で求められる最高水準の耐震基準(レベル2基準)に基づき補強を行いました。

併せて全ての二次基地に、LPガスを燃料とする非常用発電機を設置し、停電時でもローリー出荷が可能な体制を構築しております。

当社は、今後もさらなる基地機能の強化を図るとともに、定期的な防災訓練・BCP訓練による災害対策を進め、中期経営計画に掲げる「サプライチェーンのバリュー化」に向け取組んで参ります。

記

1. 主な対応工事内容

	八戸ターミナル	市川ターミナル	金沢ターミナル
所在地	青森県八戸市	千葉県市川市	石川県金沢市
建設年	1978 年	1967 年	1970 年
主な工事内容	● タンク耐震補強 ● 配管耐震補強 ● 非常用発電機設置	● タンク耐震補強 ● 配管耐震補強 ● 液状化対策 ● 非常用発電機設置 ● 計器室耐震補強 ● ローリー出荷場鉄骨補強	● タンク耐震補強 ● 配管耐震補強 ● 非常用発電機設置 ● 事務所建替え ● ローリー出荷場鉄骨補強

以上